

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2018は2018年度まで納入済み。

## しのばず自然観察会より 2018-03 2018.03.11

### 2018年3月の活動 その2 第9回『上野しのばず学習会』

テーマ：—しのばず自然観察会の歴史(1)会発足前後—

と き： 3月31日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時 - 4時 交流会と後片付け 5時までに終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円(資料代)

詳細は先月の通信でお知らせしましたが、P4(4ページ)でも再度お知らせします。

### 2018年4月の活動 東博庭園と谷中霊園の自然観察

と き： 4月22日(日) 小雨実施 (緑の小旗が目印)

集 合：午前10時 上野公園内東京国立博物館正門向かい(噴水寄り)の公園地

持ち物：筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：200円

入館料：総合文化展(通常展)620円(70歳以上の方は無料 要証明書提示)

東京国立博物館の春の庭園開放に合わせ、今年も裏庭のニリンソウや表庭のカントウタンポポなどの観察と裏庭の風情を楽しみましょう。毎年雨にたたられています、今年は晴れてくれるでしょうか。

天気良ければ、帰りに谷中霊園のニリンソウを訪ねます。当日はアメリカ合衆国から起こったアースデイの行事が世界各地で行われます。自然と人間との関係性にも思いを向けましょう。

観察会終了後に、谷中の作業所で通信発送等を行います。

### しのばず自然観察会 今後の予定

5月13日(日) 6月の行事の下見調査

5月26日(土) 予定 第10回上野しのばず学習会 詳細未定

6月3日(日) 上野公園・不忍池自然と歴史的環境めぐり

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*2017年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*

## 1月の観察会より 不忍池水質（COD）簡易測定結果 2018.01.14

1月の観察会では、36名が参加して14日に行われました。例年のように水路跡などの文化遺産や、不忍池の水鳥観察を楽しみ、不忍池水質（COD）簡易測定を行いました。

今回

COD(mg/l)	2012.01.08	2014.01.12	2015.01.11	2016.01.10	2017.01.08	2018.01.14
1. 蓮池弁天堂前	6	7	13	7	5	8
2. 動物園池弁天堂前	7	6	6	5	4	7
3. ボート池南西端堰	40	6	5	5	7	5
4. ボート池ボート場横	10	8	6	4	4	5
5. 動物園池弁天堂後	13	16	7	7	20	8
6. 蓮池弁天堂後	30	13	10	8	4	7

2013.01.07のデータは不明です。記録された方はデータ提供をよろしく。

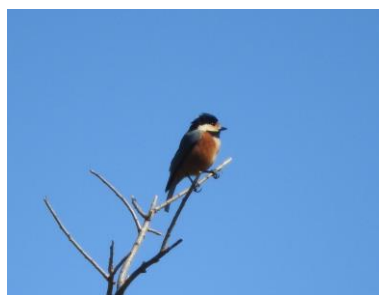
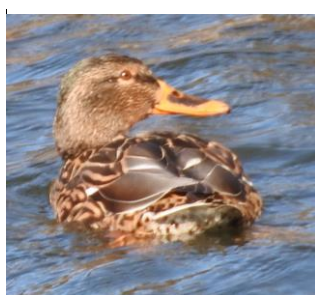
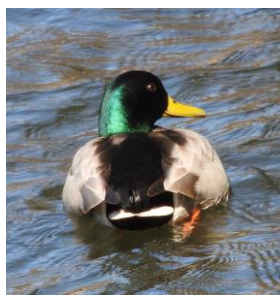
CODは化学的酸素要求量で、水中の有機物を化学薬剤を使って強制的に酸化するのに必要な酸素量（mg/L）のことです。数値が小さいほど、有機物が少ない（汚れが少ない）水ということになります。

## 2月の観察会より 新宿御苑の自然観察 2018.02.18

快晴の日曜日、19名が参加しました。目当てのオシドリにも会えました。また、人によってはカラスに追われるオオタカの姿を見られたようです。池にはマガモ、カルガモ、ホシハジロ、カイツブリ、アオサギ、樹上にはシジュウカラ、ヤマガラ、ヒヨドリ、ムクドリ、地上にはツグミ、シロハラが見られました。ほかにコゲラの声も。



上：オシドリ、シロハラ 下：マガモ（雄・雌）、ヤマガラ



## お知らせ 会内外からの情報

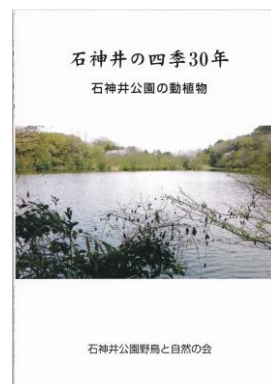
### 石神井の四季30年 石神井公園の動植物 の寄贈を受けました

石神井公園野鳥と自然の会は2017年に創立30周年を迎えました。その記念誌が2018年2月付で刊行され、しのばず自然観察会にも寄贈されましたので、紹介します。

B6判81ページ 非売品

石神井公園の自然図鑑として最適 生物写真多数

目次：石神井公園の四季を楽しむ 石神井公園で見られる植物 石神井公園で見られる動物 外来生物について 石神井公園の水循環 索引



### なかやまれいこ会員の著作紹介：絹大好き〈2〉まゆの秘密

中山 れいこ【編著】/田中 恵子【著】/檜山 佳子【写真】/赤井 弘【総監修】/鈴木 幸一/長島 孝行【監修】

まゆと絹の活用の実際。手遊びから、非繊維利用まで。世界中で利用されているまゆの種類がわかる。（本の泉社 2400円+税 2018年2月発売）

目次：第1章 繭と遊ぶ 第2章 繭のタンパク質 第3章 繭を食べる 第4章 繭の種類 第5章 繭の研究

### 小川潔会員の講演紹介：緑と水の市民カレッジ講座

#### 日本のタンポポとセイヨウタンポポ～変化する自然環境と雑種化（講座№27）

2018年5月11日（金）13:00～15:00 水と緑の市民カレッジ（日比谷公園内）

日本のタンポポが減少し、目につくセイヨウタンポポも雑種化しています。こうした現況を、環境と種の「特性」の関係からお話します。

主催：東京都公園協会 受講料1,550円 参加受付中 申し込み TEL:03-5532-1306

受付時間：9:00～17:00（平日のみ） FAXで申し込み FAX:03-5532-1307（定員30名）

詳細はネットのサイトで（講座案内前期分）

<https://www.tokyo-park.or.jp/college/pdf/CollegeCourse3004.pdf>

### 峯岸由美子会員の講座紹介：緑と水の市民カレッジ講座

#### 親子で一緒に自然遊び 生き物たちの生きる知恵に学ぼう！（講座№49）

2018年9月2日（日）10:00～12:00（林試の森公園で実施予定）子どもスペシャル

主催：東京都公園協会 受講料高校生以下520円 保護者1,030円（定員30名）

詳細・申し込み等は水と緑の市民カレッジ連絡先・サイトへ（上記参照）

## 2018年3月の活動 その2 第9回『上野しのばず学習会』

テーマ：—しのばず自然観察会の歴史(1)会発足前後—

と き： 3月31日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時 - 4時 交流会と後片付け 5時までに終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面した壁面を木で格子状に覆った民家です。東京メトロ千駄木駅西日暮里寄り出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅北口より徒歩10分、またはJR西日暮里より徒歩7分(地図参照)

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円(資料代)

連絡先：小川潔(電話 03-3828-8775 当日午後1時20分ころまで)



しのばず自然観察会は1975年9月15日に発足しましたが、同年1月には準備会として不忍池自然観察会を行いました。会発足の契機は二つの流れがありました。一つは東京大学本郷キャンパスで発行していたミニコミ紙「本郷-弥生あたり」の読者会、もう一つは1960年代末の東京湾新浜干潟埋め立て反対運動から生まれた「自然観察会」活動でした。さらに、1970年代前半には、京成電鉄上野地下駅改造があり、上野公園で自然保護や生活環境破壊の問題が起きました。のちのしのばず自然観察会代表幹事・小川潔が、ミニコミ紙執筆者、自然保護・環境教育活動家、上野公園の住民としてこれらにかかわっていました。

こうした前史を含め、1977-78年の不忍池カワウコロニー保存問題あたりまでのしのばず自然観察会の歩みと背景を振り返ります。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

